

アラバマ大学バーミングハム校腎臓内科 ポスドク募集

アラバマ大学バーミングハム校 (UAB) 、腎臓内科で臨床医および研究 (Physician Scientist) をしている三枝孝充です。私のラボは polycystic kidney disease (PKD : 多発性嚢胞腎) の基礎研究を行っております。PKD1 遺伝子変異のあるマウスに腎肥大刺激 (片腎摘や高タンパク食) を与えるとそうでないマウスに比べ、腎嚢胞が加速的に悪化する機序の一つに免疫活性が関連していることがわかり、それを現在は中心に研究しています。

UAB の腎臓内科は、現在ファカルティーが 50 人、フェロー13 人ほどいる大きな Division で、臨床、研究ともに充実しています。腎臓内科関連の研究施設・コア

- Nephrology research translational center (NRTC): <https://www.uab.edu/medicine/nephrology/research/nrtc>
- O'Brien Center for AKI <https://www.uab.edu/medicine/obriencenter/>
- Hepatorenal Fibrocystic Disease Core Center: <https://www.uab.edu/medicine/hrfdcc/>
- Cardio-Renal Physiology and Medicine: <https://www.uab.edu/medicine/nephrology/research/cardio-renal-physiology-and-medicine>

が多数あり、研究、教育、キャリア育成に関する環境は大変に整っています。PKD の研究者同士だけではなく、他の分野の研究者との共同研究がとても容易にできるので、研究テーマの幅は広く、留学生の希望に沿えるよう考慮いたします。

アラバマ州バーミングハム市は米国南部に位置する小さな街で、日本人は少ないですが、基本的な日本の食材は揃いますし、物価が安く、気候は温暖で、人も穏やかですので家族でも住みやすい環境です。お子様のいらっしゃるかたは、良い公立の現地校が多々あり、日本語補習校も近隣にあります。アトランタは車で二時間程度です。

条件：

学位の有無は問いませんが基本的な **benchwork** 経験のある方を希望。候補者には独自のプロジェクトを持ってもらい、ファカルティーや他のポスドクなどの助言をもらいつつ、自主的に研究を行ってもらいます。ポスドクの期間中に学会や財団などのフェローシップグラントが取得できることを一つの目標とします。

期間：2年以上。

待遇：一年目は海外学振やフェローシップを有することが望ましい。二年目以降の給与等の待遇は応相談。

応募書類：履歴書と推薦状を email tsaigusa@uabmc.edu までお願いします。

三枝孝充

https://apps.medicine.uab.edu/FacultyDirectory/FacultyData.asp?s_DeptName=311402600&s_name=&s_keyword=&s_fname=&FacultyTypeID=&s_ResearchTitle=&FID=79514